

進路だより



県立大島特別支援学校
令和8年 2月 16日
進路指導企画係 No.5

今回の進路便りでは、中学部・高等部のバザーについて紹介します。

< 中学部 >

2月1日に中学部・高等部のバザーを行いました。

中学部では、これまで学習発表会の準備と並行して、バザーの準備を行ってきました。各作業班で、校内実習やこれまでの行事を通して取り組んできたことを生かして準備を進めました。本番をイメージしながら製品を仕上げていくことで、緊張感をもって準備に取り組むことができました。当日はたくさんのお客様にお越しいただき、言葉掛けをしてもらったことで達成感や自信、今後のやる気につながったようです。温かい言葉掛けをいただきましてありがとうございました。どの作業班も、目標以上の売り上げを達成しました。その売り上げから今後の材料を補充（買い物）する校外学習が13日にあり、一連の作業学習の振り返りを行うことができました。



陶芸班



手工芸班



園芸班

< 高等部 >

高等部では、バザーに向けて製品の完成度を高めるとともに、お客様への挨拶や言葉遣いなど、接客の基本を意識した学習に取り組んできました。当日は、多くのお客様にお越しいただき、生徒たちは緊張しながらも、相手の目を見て笑顔で対応する姿が見られました。販売後の振り返りでは、各班で売り上げを確認し、達成感や課題を共有しました。「声の大きさ」「製品の並べ方」「よく売れた製品」などを話し合い、次年度の作業学習に生かしていこうとする意見が多く出ました。生徒一人一人の成長を感じられる貴重な機会となりました。御来校いただいた皆様、ありがとうございました。



手工芸班



園芸清掃班



窯業班



木工班



支援教室(喜界・徳之島・沖永良部)

高等部では、ステキな社会人を目指して家庭や学校で取り組んでいます。進路先や実習先と関わる中で感じたこと、面接関係アンケート、進路選択について紹介します。

ステキな社会人を目指して

- 1 家庭生活、学校生活で継続して取り組み、習慣化できるようにしていきましょう。

① 挨拶・返事

自分から先に 相手に聞こえるように 笑顔で 元気よく

② 健康

食事・運動・休養 早めの相談・病院受診 ※企業によっては欠席数も選考基準に

③ 約束・時間の厳守

メモを取る習慣 目標を達成するための計画 早めの行動・準備

④ コミュニケーション

話しかける勇氣 助言や注意を素直に聞く態度

⑤ 安全

身の回りの整理整頓 指さし確認 時間に余裕をもって 危険察知能力

- 2 新規高等学校卒業生面接関係アンケート調査結果から

新卒者の採用で重視すること

- 1 位：やる気
- 2 位：協調性
- 3 位：コミュニケーション能力
- 4 位：基本的な生活態度
- 5 位：誠実性
- 8 位：学力・成績 ※1

採用選考で不採用とする理由

- 1 位：やる気が感じられない
- 2 位：挨拶や会話ができない
- 3 位：欠席が多い
- 4 位：言葉づかい
- 5 位：質問を理解していない回答 ※2
- 6 位：志望動機

※1 企業の採用試験で、筆記試験を実施するところもあります。企業での実習では、業種によって多少異なりますが、日常生活で必要とされる漢字や計算、時事問題には日頃から取り組みましょう。

※2 相手からの質問を理解しないまま、「はい」と返事をしてしまい、後になってトラブルになることがあります。分からないことが多いのはあたり前なので、質問・相談してみましょう。また、相手が話した大切な言葉や短い文章をメモすることも大事です。日頃からメモを書く・残す習慣をつけておきましょう。

- 3 進路選択について

進路先を選択し、決定する上で大切なのは、「生徒本人の意思の尊重」です。本人の意思をくみ取りにくいことが多いかもしれませんが、生徒が挑戦してみたい仕事や生活も変わってくる場合もあります。随時、時間を掛けて丁寧に確認・説明していく必要があります。

また、経験（家庭生活：手伝い・簡単な料理・交通公共機関の利用・買い物、学校：見学・体験等）を増やし、少しでも「不安→自信（やる気・責任感）」を増やしていくことで、選択肢は広がっていくと思います。そういった経験を通して、本人が「こういう仕事がしたい!」と思う仕事があれば、実習も進路先も選択・決定しやすくなりますし、そのために必要な課題に対しても意欲的に取り組みやすくなると思います。本人の働く準備がまだ整っていない・働くことに不安がある・何がしたいのか分からない場合は、「在学中に就労選択支援サービスを利用する」、「卒業後の進路先として就労系サービスを利用する」など、働く準備・意欲が出てきてから就職を目指していく選択肢もあります。